



商 工 会 報

あ ち

第86号

発行 阿智村商工会
電話0265-43-2241
編集 会報編集委員会
印刷 (株)ヨコタ印刷
長野営業所

URL: <http://www.achimura.com> メール: info@achimura.com



大村崑さんの巧みな話術に皆さん引き込まれました

大村崑さんは、自らの生い立ちに触れながら、商売繁盛のコツは、いつも元氣よく、明るく笑顔を絶やさず、周囲への気配りを欠かさないようにお客様と接することであるとお話されました。

とても八十三歳とは思えない大村崑さん、お元氣の秘訣もどうやらそこにあるようです。

新年のスタートを飾るに相応しい新春講演会を、去る一月二十三日に、映画やテレビ、舞台上で活躍中の大村崑さんを講師にお迎えして開催致しました。

笑顔で不況を乗り越えろ 大村崑講演会

当日、湯多利の里伊那華の講演会会場には、商工会会員や村、議会関係者ら約六十名の受講者が集まり、大村崑さんの巧みな話術と、こちらもつい引き込まれそうな笑顔に魅せられて、あつという間の幸せな2時間を過ごすことができました。

会場が笑顔で包まれた新春講演会と、伝統の舞と現代の踊りで賑やかに開催された新年祝賀会
総務部長 勝野和雄



新春講演会で大村崑さんから笑顔と元氣をいただいた後は、会場を移して、阿智村議会議長さん始め多数のご来賓と、商工会員ら約七十名もの出席を得て、恒例の新春祝賀会を開催致しました。

冒頭、浜島弘尚理事へ、長年の商工会役員としての功績

和太鼓や獅子舞、妖怪体操の余興で賑わった 新年祝賀会



井上晶子さんの華麗な和太鼓演奏

ムードに一変しました。

さらに、伝統ある安布知獅子保存会の皆様による獅子舞や、青年部の皆さんと会場にいる来賓や会員がいつしよになつての妖怪体操など、余興で大変盛り上がり、楽しい新年会になりました。

お隣同士の会員が胸襟を開き、酒を酌み交わして親睦を図ることができ、大変有意義な一時を過ごすことができました。

に対し、全国商工会連合会会長表彰の表彰状が伝達されました。

祝宴に入つて間もなく、井上晶子さんの、和太鼓と祝いの舞の披露があり、会場は新年を寿ぐ華やいだ

恒例となつた 雨の商工祭

第十五回を記念して出展
レイアウトに一体感を演出

商工祭実行委員会副実行委員長 林和男

今回が第十五回の節目を迎えた商工祭が、昨年の十一月九日(日)に開催されました。

当日は生憎の雨模様でしたが、既にこれは折り込み済みで、ここ何年も連続して雨の中で開催を経験していますので、出展者テントの合わせ目から雨が落ちてこないように臨時のトヨを設置したり、

周囲から雨が出展者テント内に吹き込まないように二重の囲いをしたりなど、雨対策は万全でした。

商工祭に先立つて恒例のお太子講祭が開催されました。お太子様は建築業に携わる職人の神様ですので、商工会の建設業関係の理事が中心となって執り行ないました。



ゆるキャラの登場で子供たちも大喜び

その後、合図の花火に合せ商工祭が始まりました。今回は第十五回の節目の開催というところもあって、例年より出店者も多く、十八事業所・団体の、二十八のテント・区画の出店数となりました。

会場は例年同様、飯田病院阿智診療所前の駐車場と、コミュニティ館前の駐車場に分かれてしまいましたが、今年阿智祭実行委員会の配慮をいただき、間に道路を挟むものの、出店レイアウトに一体感を演出することができました。

今回は出店内容も多彩で、こうしたイベントにはお馴染みの「焼きそば」「焼き鳥」「五平餅」「綿あめ」「ラムネ」などの飲食物の販売の他、今年「体験マッサージ」「葉ポタン」と「バザー用品」の販売といった出店もあって、来場者の皆様に大好評でした。また、商工会と同時開催のふくまるくん祭のテントの前では、今年も、お客様が列を作るほどの盛況ぶりでした。今回会場で披露されたイベントは、消防団ラッパ班のラッパ演奏、大道芸人ファイヤージュン(マジシャンジュン)の各種大道芸などですが、

生憎の雨で出演者にはお気の毒でした。

また、会場では阿智村スターマイスター認定試験と、特産品開発事業で開発した浪合産とうもろこしを使った、パウンドケーキとジャムバターの試食会も行われました。

そして、毎年好評の宝投げを、公民館大ホールで行って第十五回商工祭が無事閉幕しました。

第九回目の 中馬ぬくもり街道 ひな祭り開催中



清内路の皆さんがつくった手づくりのおひなさま

この三月一日から根羽村、平谷村、阿智村、飯田市を通る国道一五三号線沿いの事業所、ご家庭約百九十か所でお雛様を展示して、観光客の目を楽しませています。

今年で九回目を数えるこのイベントも、今ではすっかり下伊那西部地区の春を代表するイベントになりました。期間中、元銭湯の玉のゆを臨時のスタジオにして、今年も「こまんばインターネット放送局」を開局して事業のPRをしています。



村長さんもお茶でひと息

商業サービス業 部会だより

商業サービス業部会長 近藤 健一

平成二十六年年度に商業・サービス業部会で実施した事業について報告致します。

商業活性化事業として「商業後継者対策セミナー」を開催し、後継者対策支援を行なった他「商店の生き残り対策講習会」を開催し、宅配・移動販売・送迎の3つの形態を活用した商店の生き残り策を研修しました。

地産地消事業として、国県の補助金を活用して、浪合産とうもろこしを使ったパウンドケーキとジャムバターを開発し、平成二十七年四月からの本格的な製造・販売の仕組みも整備しました。

また、遊休荒廃地にそばを播いて、長期体験型イベントを実施しながら誘客促進をは



浪合産とうもろこしのパウンドケーキとジャムバター

かり、併せて、地元のを、正銘の信州そばを観光客に提供する

そば街道事業も地産地消の一環として実施しました。

その他「平成版阿智村かるた」という土産品としての特産品開発も行いました。

製造業・建設業 部会だより

製造業・建設業部会長 櫻井 三也

製造業・建設業部会では、販路開拓・受注確保支援事業として昨年から継続している展示会に出展した費用の補助のほか、に食品加工製造の事業者を対象に展示会出展支援を実施。例年参加しているとよた産業フェスタにも出展しました。特に十一月に開催された「信金発！地域発見フェア」には5事業者が出展し、二日間で約三三〇〇人の来場者を迎えて阿智村と阿智村製品を大いにアピールすることができました。

また商工会全体として商工会中期マスタープランの中にも掲げられている「5S活動」にも積極的に取り組み、三事業所と西部三商工会が参加する「5S実践塾」を今年度も実施中です。5Sは終わりにく継続して取り組み姿勢が必要ですので、新年度にも「5S実践塾」を予定していますので、ぜひご参加ください。



5S実践塾で5Sの勉強

また、広域協議会全体で取り組んでおり、飯田市で開催される年度内二回の検定試験にも積極的に参加されるよう参加勧奨を行いました。

観光業 部会だより

観光業部会長 渋谷 秀文

視察研修の一環として村内にどのような会社があるかを知ることでも大切と考え、今年度は化成工業(株)様をお願いして、普段はなかなか見られない社内を見学させていただき村内にもこんなに立派な企業があるのだと一同感激した次第です。

今年度で現在の役員は任期満了となりますが、あとわずかの任期をしっかりと務める所存ですので、より一層のご協力をよろしくお願いいたします。

平成二十六年年度に取り組んだ主な事業としては、「日本一の星空」という地域資源、観光資源に徹底的にこだわって阿智

村を全国に紹介し、誘客を図ろうという村の方針に沿って、地域通貨「スターコイン(星の金貨)」事業や、「星空ガイド」の養成を目的にした阿智村スターマイスター認定試験事業を実施しました。この取り組みは二年度を迎えましたが、観光客の方に徐々に認知され始め、将来楽しみな事業です。ぜひ、今後も継続して取り組んでまいりたいと思います。

馬ぬくもり街道ひな祭り事業など国道一五三号線を「中馬街道」として、中京方面の観光客に沿線の飲食店や小売店等を利用していただきながら、阿智村へ誘客する事業にも取り組んで参りました。



信州中馬そば街道誘客図る



平成 26 年 1 月に村と協定を結びました

災害時における 生活物資等の供給に ついて村と協定結ぶ

阿智村に地震、風水害等の甚大な災害が発生した場合に、阿智村と阿智村商工会が相互に協力して、村民の皆様の生活が早期に安定するように、必要な物資等の調達と供給等に関して「災害時における応急生活物資供給等に関する協定書」を阿智村と阿智村商工会との間で締結しました。

万が一甚大な災害が発生した場合、阿智村が生生活物資を適正な対価で会員事業所から買い上げ、広く村民の皆様に提供することになりました。ご協力お願いします。

支会・青年部・ 女性部だより

会地支会

支会長 原 善一

会地支会では11月9日の一大イベントであります商工祭に向け（商工祭Ⅱ雨降り）と言うジンクスの元、商工祭への参加協力で組合員数名にて防寒対策として暖房用缶ストープ等を製作し用意させて頂きました。

当日は閉会式及びお太子講祭後、あいにくの冷たい雨降りとなり早速各ブースへ焚き

物と共にお配りし使っていたきました。

11月28日13時より駒場商店街へのペコニアプラントの回収作業を行い、まだ元氣よく花が残っているペコニアも有り手際よく回収作業を終わることが出来ました。

12月18日14時より平成26年度臨時総会を開き任期満了に伴い支会役員理事の選任等々協議させて頂きました。また、3月2日に満蒙開拓平和記念館を20名で視察しました。

伍和支会

支会長 井原 重義

伍和地区では十月五日の第一日曜日に村民運動会が予定され、伍和支会でも参加協力としてイカ焼き、焼き鳥、焼きそば等の販売を計画、準備してきました。が、当日はあいにくの雨降り、運動会は中止となり支会では八時三十



村民運動会で焼き鳥等が人気

分頃から洞の伍和産業駐車場をお借りして、予定していたイカ焼き等の販売の準備をして十時頃から販売を始めました。地区公民館の協力もあり広報で販売予定を流していただき地域の方々の協力もあり午前中に無事完売をすることが出来ました。

又、十一月九日に行われた第十五回商工祭には生憎の雨降りでしたが伍和支会では綿菓子の販売を行いました。

街路灯の点検を十二月十四日に行い二月十二日に修理が出来ました。

智里支会

支会長 小松 敏明

今年度も昨年度に引き続き



KOA 櫛七久里の杜を視察しました

阿智村を知ろうということ、名前は知っていても知らないようなところや、施設、工場を挙げて検討し3件の事業をおこないました。

7月には新村長との懇談会を行い、大勢の方の参加をいただき、盛大に開催できました。リニア中央新幹線もいよいよ東京、名古屋で着工となり、この阿智村にも良い面悪い面あわせて多大な影響が考えられる工事が始まりです。このような時期でもありましたので、10月に県議の高橋先生をお招きしお考えなどをおききました。12月にはKOA株式会社七久里の杜の工場見学を行い素晴らし

い工場を見せていただきました。その後臨時総会を行い新理事を選出いただき、懇親会を行いました。

次年度新役員のもと、智里支会が益々活発に活動出来ます様、大勢の皆様の参加をお願いいたします。

浪合支会

支会長 近藤 健一

新しい乙未の年を迎え穏やかなスタートと思えたのも束の間、衝撃的な事件が起きてしまいました。非人道的でありあるまじき行為として大変なショックを受けました。

経済至上主義なのか様々な要因があるのかと思います。

すでに時間は経ちましたがブータンの国王が日本での言葉に「我がブータンの国民一人一人の幸福度は他の国には負けない。」大変重い言葉として受け止めました。都市への人口の集中、地方の過疎化と人口減少、少子高齢化、今この解消に向けての取り組みが歩み出そうとしています。

我が地域もそんな現象は顕著であり商売もおぼつかない有り様となってきました。

清内路支会

支会長 櫻井三也

清内路支会の26年度の事業は、5月3日に清内路健康の森、花桃祭に参加しました。雨模様の天気でも、例年に比べ少なく寒い1日でした。6月には昨年に続き、千葉方

昨年暮には新しい体制づくりの役員会を開催しその方向性も検討いたしました。何とか活力ある活動をお願いしつつその経過をみています。

浪合のトウモロコシを活用した商品も今年は販売に向けて始まるうとしています。一つの取り組みが大きな成果が上げられるステップになればと思っております。



白龍神社の鳥居の前で記念写真



千葉方面へ親睦旅行を実施

面へ親睦旅行をしました。8月には清内路健康の森納涼祭に焼き鳥、フランクフルト、野菜、果物など出店販売し、ほぼ完売してきました。11月には2日間にわたり炭焼き事業を行いました。木出しから炭出しまで、今年はボランティアグループに応援してもらい、子供を含め18人ほどで楽しく作業できました。作業のあとの忘年会を兼ねた慰労会も盛り上がりました。清内路支会の26年度事業は以上です。

青年部

青年部長 原博幸

今年度の青年部を振り返り、幾つもの事業を行ってきました。

夏祭りのバザー・商工祭でのバザー・親子工作教室・根羽村商工会青年部との交流事業・健康作り講演会の開催・商工会新年会での余興

新年会の余興では、今年は妖怪ウォッチの「妖怪体操第一」を踊り、多くの方にも壇上に上がって頂き、大いに盛

り上がりました。健康作り講演会では、講師の先生より「砂糖は毒だ」と斬新な切り口から、自分の健康や体について考える機会が持てました。

根羽村商工会青年部との交流会では、初めて一緒にゴルフをし、すぐに仕事に結びつくような事はありませんでしたが、参加者からは好評で、今後も交流を続けましょう、と固い絆が築かれました。

私事ではありますが、間もなく部長の任期が終わります。青年部は、まだまだ元気です。



「妖怪体操第一」で会場大いに盛り上がる

女性部

女性部長 小池知加子

日頃は女性部の皆様には大変お世話になっております。早いもので今年度も終わろうとしています。ことのほか寒い日があり、雪もちよこちよこ降りしました。季節のめぐるのは早いものです。春に先がけて中馬のひな祭り街道も始まるうとしています。年々にぎやかになり、地域の人達との交流もできる一大イベントになってきているようです。

女性部の事業の一つとして毎年盛大に行っているのが商工祭です。商工会員の皆様の食事作りに、とん汁、味噌ごはんを、何百食も女性部の皆様の力で作りました。ありがとうございました。今年もにぎやかな商工祭でした。

十二月には忘年会を「万葉茶寮みさか」で行いました。日頃の忙しさを忘れ、おいしい料理と楽しいゲーム等をして一時を過ごしました。明日への活力になりました。

今年度も残りわずかとなり



女性部研修会で肩こり撃退法を学んだ

ましたが一年を通して、商工会の女性部ならではの事業を考え、会員の皆様がより多く出席できることを考えていかなくてはと思います。

小規模企業の持続的
発展を目指す小規模
企業振興基本法が昨年成立

昨年成立した小規模企業振興基本法は、小規模企業の事業の持続的発展を基本原則として、それにのっとり、小規模企業の振興に関する施策を講じる際の四つの目標を設定しています。

四つの目標とは「需要を見据えた経営の促進」、「新陳代謝の促進」、「地域経済の活性化に資する事業活動の促進」、「地域ぐるみで総力を挙げた支援体制の整備」の四つです。この四つの目標の実現に向けて十の重点施策を実施します。

- ① ビジネスプラン等に基づく経営の促進
- ② 需要開拓に向けた支援
- ③ 新事業展開や高付加価値化の支援
- ④ 起業・創業支援
- ⑤ 事業継承・円滑な事業廃止
- ⑥ 人材の確保・育成
- ⑦ 地域経済に波及効果のある事業の推進
- ⑧ 地域のコミュニティを支える事業の推進
- ⑨ 支援体制の整備

⑩ 手続きの簡素化・施策情報の提供

今後小規模企業振興基本法に基づき具体的な施策が展開されます。

経営支援センター 南信州西南部 グループの発足二日目

平成二十六年から、経営支援センター南信州西南部グループが発足しました。

これは、阿智村商工会、平谷村商工会、根羽村商工会、阿南町商工会、売木村商工会、天龍村商工会、下條村商工会、

泰阜村商工会の八商工会から

成る経営支援グループで、複数の支援員が支援ノウハウ等を共有し、お互いに資質向上を図りながら組織力をもって経営支援を行うステージIIと言われる支援体制です。

取り組む経営課題によって、より高度専門的な支援を行うさらに上位のレベルの経営支援体制である、専門分野グループ（ステージIII）に橋渡しすることによって、課題解決を図ることもあります。まずは商工会にご相談下さい。

青色申告会、法人会 にもぜひご加入を

適正な税の申告の普及啓蒙と、中小企業、その中でもとりわけ小規模事業者の経営の実情に即した税制改正の要望を国に具申する組織である、阿智村青色申告会及び一般社団法人飯田法人会西部支部にぜひご加入下さい。

現在、阿智村青色申告会は約七十名の会員で組織されています。一般社団法人飯田法人会西部支部の会員数は約百十企業です。

新入会員の紹介

平成二十六年五月三十0日
十二月十七日までに入会された会員を紹介いたします。（理事会承認済、敬称略）

○株式会社大葉
平成二十六年十二月十七日現在の会員数は二百九十三名です。

編集後記

今年度第一号の会報をお届けします。

ご協力ありがとうございました。年二回の発行になり事業をタイミングよくお届けするには少し無理もあります。が、商工会の事業記録として後世に残し伝えることは大変意義のあることと考えます。会報を発行している会は少ないと聞きます。先輩方が作り上げた伝統を守りながらさらに時代に合った内容と体裁を吟味してより良いものを目指したいと思えます。ご意見をお寄せください。（虎岩良和）

シリーズ

昼神温泉だより 女将さん紹介 その5

「ホテルはなや」の

女将さん



富村まゆみさん

ホテルはなやは平成元年にオープンしました。以来、まゆみさんは女将として、そして、

社長として「家族がいつまでも元気でいて欲しい」をモットーに、家族をいたわるように優しくお客様をもてなしてきました。

ホテルはなやの特徴は、大浴場ほどもある広い家族風呂です。きっかけは、病気がちな夫と、それを気遣う優しい妻というご夫妻が「夫がお風呂に入っている間に何かあっては心配だから夜遅くなってもいいから夫婦でお

風呂に入りたい」という切実な依頼があったからだそうです。そして例えば夫婦や家族だけ入っても、大浴場にゆつくり入って疲れを癒していただこうと、広い家族風呂を作りました。こんなところにも家族の健康を気遣う優しいまゆみさんの性格が表れています。

まゆみさんは最後に、三月二十六日に開催される昼神温泉縁結び縁日にぜひ皆さんお出かけ下さいとおっしゃっていました。